

【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
情報リテラシー		必修	1	1	前期 (前半)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
渡邊 康弘	B317	yasuhiro.watanabe	月曜日 12:30~14:00 (サポートセンターに在席)		
授業の目的・概要	情報化社会における IT (情報技術) の変化に対応し、臨床現場で様々な形で提供されるシステムを活用できるように、情報技術とインターネットの基本について学習する。情報の収集・精査や発信について学んだうえで、医療や福祉を学ぶ者として個人情報の取り扱いや情報セキュリティについても学習する。				
授業形式・方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> 実習・フィールドワーク <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習) <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( 演習課題 )				
学習上の助言	各自のノートパソコンを授業では使用しますので持参して下さい。				
教科書	なし (授業では、レジュメを用意します。)				
参考書	なし				
外部教材	なし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	社会におけるデータ・AI の利活用の方法がわかる。			HSU(2)、(4)、(5)	
②	データを解析し、説明することができる。			HSU(2)、(4)、(5)	
③	データ・AI 利活用における留意事項がわかる。			HSU(2)、(4)、(5)	
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	社会で起きている変化	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
2	データ・AI 利活用の最新動向、社会で活用されているデータ	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
3	データ・AI の活用領域	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
4	データ・AI 利活用のための技術	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
5	データ・AI 利活動の現場	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
6	データ・AI 利活用における留意事項	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
7	データを守る上での留意事項	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
8	データを読む、データを説明する、データを扱う	講義・演習	講義内容を復習し、講義中に出された課題を実践する。	3.75	
試	達成度評価・評価のポイント参照				

【2026 年度/教養科目領域/基盤科目群】

達成度評価								
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計	
		0	0	0	0	100	100	
総合 力 指 標	知識・技術力	0	0	0	0	20	20	
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	30	30	
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0	
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0	
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0	
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	20	20	
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	30	30	
評価のポイント						フィードバックの方法		
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
レポート	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
成果発表	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
ポートフォリオ	①							
	②							
	③							
	④							
	⑤							
	⑥							
その他	①	✓	授業内で行う課題（100%）により判定する。				授業、および配布資料にて解説	
	②	✓						
	③	✓						
	④							
	⑤							
	⑥							
備 考								
他担当教員	なし							
教員の実務経験	なし							
実践的授業の内容	なし							
その他	<p>各自の PC を毎回使用して授業を展開していきますので、PC の状態を良い状態（アップデート）にして おき、電源ケーブルも持参してください。ただし、教室では電源が確保できない場合がありますので、充 電した状態で持参することを推奨します。</p> <p>学生の学習熟度にあわせて学習内容の変更がある場合があります。</p>							